

安全だより



第27号

公益社団法人
東大和市シルバー人材センター
平成28年1月28日発行
安全管理委員会



冬の転倒事故防止

寒気ことのほか厳しい季節です。路面が凍結で滑りやすく危険な状態です。
背筋を伸ばし、足元を良く見て、転倒しないよう注意しましょう。

【新年のご挨拶】

安全管理委員長:立石 孝義

あけましておめでとうございます。

会員の皆様、ご家族お揃いで、輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。昨年度は、安全管理委員会主催の安全講習会等、ご協力及びご参加いただき誠にありがとうございました。

さて、平成27年度は、「達成しよう災害ゼロ」をスローガンに活動しておりますが、12月末までに当センターでは6件の傷害事故が発生しました。東京しごと財団(58センター)全体では、転倒による事故が多く発生しており、平成27年4月から9月まで約50.3%の発生率で、就業中・就業途上における転倒事故の原因は、歩行では「段差でのつまずき」、自転車では「縁石に乗り上げバランスを崩す」等によるものが多く占め、「なれた道」・「なれた仕事」など、わずかな油断をした結果で事故が起きています。どのような状況でも気を引き締めて、決められたルールを「きちんと守る・守れる会員」として不安全な状態・行動等に対し敏感になりましょう。怪我をしたら任された仕事は十分に果たす事が出来ません。

「安全は全てに優先する」を十分にご理解いただき、今年が無事故でありますよう祈念いたします。

【自転車運転編】

安全委員:福田一彦

心構え1: 身体能力の確認。柔軟性とバランス感覚は?・手の握力は(ハンドルを握る力)・動き易い服装・視野は広く(メガネは良く拭く)気持ちは若くても身体が思うように動かない・・と感じている方が多いと思いますが、先ず自分の身体の状態を知り行動しましょう。

心構え2: 「これ位大丈夫、止まってくれるだろう」「信号は青だから自動車は止まるだろう」というだろう感。常に疑いを持ち行動。必ず運転者が自分を認識しているか確認して通行しましょう。

行動:1 道路では自転車も左側、交通ルールを守りましょう。

・止まれの停止線では必ず停止しましょう。

行動2: 自転車はタイヤの接地面積が狭く、滑る確立が高く転倒しやすいので注意しましょう。

・始業点検とヘルメット着用を心がける。

(転倒すると重大事故につながります)

冬は凍結が多くまた、枯葉なども散乱し滑りやすく
転倒しやすいので注意しましょう。



皆さん、今年も良い年で
ありますように

安全巡回パトロール実施報告

安全スローガン—安全はすべてに優先する—

平成 27 年 10 月 5 日（月）安全管理委員会による、安全巡回パトロールを実施いたしました。今回は「森永乳業社宅清掃業務」と、「公園除草」の現場を対象にチェックリストで、作業が安全に留意されているか、危険ではないかを確認しました。

「森永乳業社宅清掃業務」では就業している力武正昭会員に説明を受け、清掃範囲を見回りました。安全管理委員からは、道路に面した歩道の



掃き掃除では、通行人が多いため、注意が必要であるとの意見が出ました。

「公園除草」現場では、使用道具がきちんと整理されており、安全に配慮がされていました。班単位での作業なので、会員の皆さんが声を掛け合っており、スムーズに行われていました。

今後も、安全管理委員会は様々な就業現場を巡回する予定です。会員の皆様は引き続き、安全就業を心がけ事故がないよう就業してください。

～ 安全就業標語の募集 ～

平成 28 年度のスローガンとして「安全就業標語」を募集します。

テーマ 1 「わたしの安全行動」（東京しごと財団から募集）

テーマ 2 「安全意識の再確認」（東大和市シルバー人材センターから募集）

応募方法

応募用紙は事前配布しておりますが、紛失した方は事務局まで。

持参・郵送・FAXのいずれかで、ご応募ください。（何点でも可）

応募〆切

平成 28 年 2 月 5 日（金）まで

東大和市シルバー人材センター：〒207-0015 東京都東大和市中心 3 丁目 912-3

FAX：042-566-2308

1. 平成27年度 東京シルバー人材センター連合 傷害事故月別発生件数



□ : 平成26年度実績

皆さんルールを守りましょう

	計		傷 害						賠償		原因など
			就業中		就業途上		就業途上				
			(途上以外)		途上 (往)		途上 (復)				
4月	45	31	29	18	10	7	6	6	12	13	
5月	41	37	32	28	6	3	3	6	17	13	茶毒蛾3 熱中症1
6月	37	40	21	22	6	10	10	8	30	19	茶毒蛾1 蜂1
7月	58	43	44	28	7	10	7	5	26	15	蜂5 熱中症4
8月	44	59	30	43	5	13	9	3	17	20	茶毒蛾3 熱中症 1 蜂5
9月	42	53	28	37	7	8	7	8	11	19	茶毒蛾1 蜂2
10月	42	44	30	26	8	9	4	9	13	16	蜂 1
計	309	307	214	202	49	60	46	45	126	115	

- (1) 平成27年4月1日～平成27年10月31日までの事故報告件数。
- (2) 茶毒蛾・スズメバチに刺される事故が多発、作業前の確認を十分に！！
- (3) 特に「賠償」については増加の傾向。

2. 東京シルバー人材センター連合 年度別傷害事故発生件数

年度	計	傷 害			賠償	備 考
		就業中	就業途上	その他		
26	515	311	193	11	171	死亡事故4件等、他入院180日
25	512	298	201	13	238	死亡事故発生、他入院180日
24	555	364	181	10	191	就業中死亡事故2件 就業経路死亡事故2件

※資料データ：傷害事故月別発生件数・年度別傷害事故発生件数については、東京都シルバー人材センター連合発行の資料に基づく。

3. 平成27年度 東大和市シルバー人材センター 傷害事故発生件数

	就業中	就業途上	事故内容	傷害内容
5月	●		転 落	顔・胸打撲等
5月	●		内出血	指、足指内出血
6月		●	転倒	神経系の損傷
8月	●		蜂刺され	右手甲刺され
8月	●		枝刺さり	上肢（左）創傷
9月	●		転倒	捻挫
計	5	1		

- (1) 6件発生しています。安全就業基準（含む安全就業サークル）・作業別安全就業基準を必ず守りましょう。

※平成27年度は、他シルバー人材センターで2件もの死亡災害が発生しています。

「これ位は大丈夫と思い込まないで」真剣に見直しましょう。今の作業ステップを！

冬の転倒事故に注意!!

●屋内でできる筋力をつけるための運動例(連合転倒予防講習より)

A イスに座り、右足のももの上に両手を置きます。右足を床から5cm程度浮かせ、両手と右足で押し合うように5~7秒間力を入れます。左足も同様に行います。(回数 : 3回 × 3セット)

B イスに座り、両足のつま先を上げ、5~7秒間維持します。(回数: 3回 × 3セット)



C イスに座り、片方のひざを伸ばし、つま先を立てます。ひざをピンと伸ばした状態でかかとを床から20cm程上げ、5~7秒間維持します。(回数: 8~10回 × 3セット)

D 背すじ・ひざをピンと伸ばし、足の親指の付け根に体重を乗せ、かかとを上げます。1~2秒間静止したあと、かかとを下げます。(回数: 10回 × 3セット)